



あなたの家のトイレはどちらですか？

くみ取り式のトイレである
(簡易水洗を含む)

いいえ

キッチンやお風呂の排水がそのまま
水路などに流れ出ている

はい

B

はい

A

いいえ

浄化槽の点検や清掃を
規則通り行っている

いいえ

C

はい

D

河川への
負担
高
↑
↓
低

A	トイレのみを処理する浄化槽（単独処理浄化槽）では、キッチンやお風呂、洗濯機などの排水が未処理のまま河川や海に流れ出ている。
B	キッチンやお風呂、洗濯機などの排水が未処理のまま河川や海に流れ出ている。
C	合併処理浄化槽でも、きちんと点検や清掃をしなければ処理しきれないままの排水が河川や海に流れ出ている。
D	これからも合併処理浄化槽を良好な状態に保ってください。

汚水処理とSDGs

2～3ページで紹介したSDGsの基本理念の中には「水」に関する2つの目標があります。水は生活するうえで必要不可欠。飲料水はもちろん、トイレや洗濯など、健康的な体を保つためにとっても重要な役割が多くあります。

人類と水は切っても切れない関係ですが、十分な水が得られず苦しい思いをしている人々がいることも事実です。

SDGsでは、水質を改善することや、海洋汚染（特に陸上活動による汚染）の防止、大幅な減少をターゲット（具体目標）として捉えています。

SDGsの中の「水」に関する目標



6. 安全な水とトイレを世界中に
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

[6-3]

2030年までに、汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物質・物質の放出の最小化、未処理の排水の割合半減及び再生利用と安全な再利用の世界的規模で大幅に増加させることにより、水質を改善する。



14. 海の豊かさを守ろう
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

[14-1]

2025年までに、海洋ゴミや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。

●今、私たちにできること

安全な水をこれからも使い続けていくためどんなことができるでしょうか。SDGsの目標を達成する手段の一つとして、合併処理浄化槽の設置があります。合併処理浄化槽を利用することで、台所や風呂などから出る生活雑排水を安全な状態で川に流すことができます。私たちの子どもや孫たちから預かっているこの地球の環境を少しでもより良い状態で維持するため、合併処理浄化槽の設置に積極的に取り組みましょう。

●補助の対象と補助金額

くみ取り便槽や単独処理浄化槽から合併浄化槽へ「転換」する場合の補助金額は段階的に減少していきます。

また、令和11年度以降は、補助金額が新設と同じになると同時に店舗や公民館、アパートなどの専用住宅以外の建物が補助対象ではなくなります。

主な補助対象項目	新設	転換		
		すべての建物用途		
建物用途	専用住宅	すべての人槽		
人槽	10人槽以下	すべての人槽		
本体工事		令和元～5年度	令和6～8年度	令和9・10年度
5人槽	33.2万円	83.2万円	63.2万円	43.2万円
6・7人槽	41.4万円	91.4万円	71.4万円	51.4万円
8～10人槽	54.8万円	104.8万円	84.8万円	64.8万円
11～20人槽	補助対象外	143.9万円	123.9万円	103.9万円
21～30人槽		197.2万円	177.2万円	157.2万円
31～50人槽		253.7万円	233.7万円	213.7万円
51人槽以上		282.6万円	262.6万円	242.6万円
撤去・配管		[くみ取り便槽撤去：6万円 配管：14万円 [単独処理浄化槽] 撤去：9万円、配管30万円		

